

2022年度 事業計画書 活動予算書

～事業期間～

2022年4月1日～2023年3月31日

特定非営利活動法人

地域ひといき

理事長 小林 聖司

2022/05/28

2022年度 事業計画書

特定非営利活動法人 地域ひといき

I 事業の実施方針

全事業において、初心を継続して、収益に囚われずに子育て支援を行うこととする。当法人理念に基づいて、地域の子育て家庭の笑顔促進のために考えられる、様々なサービスを展開するとともに、新施設「みらい・きぼう」を含めて積極的に情報発信を行い、地域福祉の向上に寄与する。また、各事業の展開については次に示す通りとする。

II 各事業の実施方針

- ・ 保育所事業では事業所内保育所『大塚わくわく園』において引き続き、企業主導型保育園を運営する。しかしながら、企業主導型保育園と認可保育園との制度面での格差は依然として残り、同じ土俵の中で認可保育園と保育の質で競う事が出来ない状況である。そのため、積極的に認可保育園を目指していくと共に、均衡した制度設計に向け、国に臆することなく意見をしていく。そのためには、現場の運営力を強化し、口だけでなく、「高槻に大塚わくわく園あり」と言わしめるほどの実力を伴わせ、粘り強く交渉を行っていきたい。また、市の小規模保育施設事業者の公募に応募して、大塚わくわく園の近隣に小規模保育施設『大塚いきいき園』の設立を目指す。
- ・ 学童児支援事業ではフリースクール『みらい』、アフタースクール『きぼう』を開校させて事業を促進させていく。学習塾『サンライズ』についてはきぼうとみらいに統合して継続実施する。そのほかにも子ども食堂や小学生キャンプも実施して、賛同者の輪を広げる。
- ・ 夜間養育事業では社会的養護に対応すべく、昨年度に自宅を移転した代表の自宅をもって、継続して実施する。特にその他、事業を積極的に行うことからのニーズを詮索し、必要があれば、養育ボランティアを確保するなどして、積極的に運用していく。また、ファミリーホームについての開設については行政と協議していく。
- ・ カウンセリング事業はエステ型のヒーリングスペースを「旧地域ひといき事務所」である高槻市大塚町5-8-5の1階に場所を移転して実施する。YOSAについても、法人の各事業を活性化することによって、集客を促したい。
- ・ 育児知識等啓発事業では引き続き、『大塚わくわく園』の地域支援交流室において託児付きの子育て無料講座を各種開催し啓発を拡大する。また、毎年実施している高槻市保健所とイクメン講座について、協働の打診があれば、協働していく。
- ・ 集い場所の提供事業は引き続き『大塚わくわく園』の地域交流支援室で実施をする。これも無料で貸出し児童支援活動団体やママ会、サークルなどにレンタルスペースとして利用をして頂く。それ以外には滋賀県高島市に無料のシェア別荘をボランティアさんとともに建築して皆様にご利用頂く。
- ・ 育児用品リサイクル事業では今年度も寄贈品を受け付けて物品を効率よくリサイクルする。それだけにとどまらず、物の共有化を実施して、無料カーシェアを手始めに様々な育児用品の無料シェアを進めていく。

- ・育児支援員仲介事業では主に家庭からの要請で家庭に赴いて、家庭での育児の困りごとや問題点を解決するという形で保育士の専門性を家庭に届けていく形での事業展開としている。他に便利屋サービスとして、様々な物事を気軽に頼んで頂けるような形で実施している。
- ・職業紹介再就職支援事業では引き続き、保育園への入園を希望し、かつ同時にお仕事を探されている保護者様を中心にして、大塚わくわく園の共同利用企業の求人を紹介して、保育園の決定と同時にお仕事も決まるという形で再就職支援を行っていく。

II 事業の実施に関する事項

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 保育所事業

【内容】 保育が必要な乳幼児を預かり、家庭に代わって保育を行う。月極保育50名、一時保育4名の定員で運営を行っていく。また、2名定員の病児保育を実施して、地域の働く保護者様を強力にバックアップしていく。また、小規模保育施設の公募があれば、【大塚いきいき園】として、それに応募する。

【実施場所】 大阪府高槻市大塚町5-30-6 『大塚わくわく園』

【新園予定】 大阪府高槻市南東地区（大塚わくわく園近隣）

【実施日時】 全ての曜日 7:00～20:00（月極保育）
主に平日 8:30～17:30（一時・病児保育）

【事業の対象者】 当園の利用を希望するご家庭

【収入】 128,931,472円 【支出】 128,931,472円

(2) 夜間養育支援事業

【内容】 夜間の間、児童を養育困難な家庭、緊急時に養育出来ない家庭に対して、児童を預かり家庭に代わって養育し、家庭機能の回復に向け支援する。

【実施場所】 大阪府高槻市南部 『大塚のびのび園』

【実施日時】 20:00～翌7:00

【事業の対象者】 要保護児童及び要養育支援家庭

【収入】 0円 【支出】 50,000円

2 収益事業に係る事業

(1) 学童児支援事業（学習塾、各キャンプ）

【内容】 フリースクールみらい、アフタースクールきぼうを通年実施する。子ども食堂も通年実施する。また、夏休み期間の小学生キャンプも実施をする。

【実施場所】 大阪府高槻市大塚町5-8-5 『地域ひといき旧事務所』
大阪府高槻市大塚町5-30-6 『大塚わくわく園』 地域交流室
近畿圏及び周辺(小キャン)

【実施日時】 日・祝・年末年始を除く 通年
7月～8月の平日の1泊2日（小・中学生キャンプ）

【事業の対象者】 就学後から中学生までの児童

【収入】 10,412,000円 【支出】 10,832,000円

(2) カウンセリング事業

【内容】 法人を知ってもらうことから始め、それに伴ってエステ事業を推進していき、保護者様のほっとしたひといきつける空間を提供していく。

【実施場所】 大阪府高槻市大塚町5-8-5 『地域ひといき旧事務所』
【実施日時】 終日（予約制）
【事業の対象者】 施設周辺地域に暮らしエステ、カウンセリングを希望する者。
【収入】 600,000円 【支出】 314,240円

(3) 育児知識等啓発事業

【内容】 『大塚わくわく園』地域支援交流室において子育て講座を開催する。また、保健所との協働でイクメン講座を実施。代表著書「仕事も育児も大切なパパに送る本」も随時販売を行う。また、状況に応じて高槻・魂の声聴きたい講座、高槻・子どもたちの家講座などを行う。
【実施場所】 『大塚わくわく園』を中心として、高槻市南東地区
【実施日時】 年間5講座程度
【事業の対象者】 高槻市内に住む保護者や子どもで講座参加を希望する者。
【収入】 600,000円 【支出】 150,000円

(4) 集い場所の提供事業

【内容】 『大塚わくわく園』の地域支援交流室を貸し出し、市内の公益活動団体やママ会、サークル活動などに貸し出して、様々な集い場所を作る。また、滋賀県高島市に誰もが余暇活動を楽しめる無料のシェア別荘を多くの人とともに創る。
【実施場所】 『大塚わくわく園』 地域支援交流室、滋賀県高島市内
【実施日時】 通年（8:00～19:30）※但し、法人で利用しない日に限る。
【事業の対象者】 高槻市南東地区に住む保護者や子ども。
【収入】 0円 【支出】 10,000,000円

(5) 育児用品リサイクル事業

【内容】 必要のなくなった育児用品を回収、売却によりリサイクルを行う。
【実施場所】 インターネットオークション等
【実施日時】 通年終日
【事業の対象者】 育児用品を必要とする者
【収入】 300,000円 【支出】 125,000円

(6) 育児支援員仲介事業

【内容】 主に家庭において、子どもたちの養育に困っている家庭に赴いて、保育士視点から改善点を共に考えられる支援を実施する。
【実施場所】 高槻市内全域
【実施日時】 通年終日
【事業の対象者】 近隣で希望のあったご家庭
【収入】 0円 【支出】 0円

(7) 職業紹介再就職支援事業

【内容】 子どもを保育園に預けて、再就職したいという主に母親に対して、当法人で連携している企業などを紹介し、男女の雇用機会均等に寄与する。
【実施場所】 施設周辺および共同利用企業先
【実施日時】 終日（随時実施）
【事業の対象者】 子どもを預けて、再就職したいという保護者様、求人を募集している企業
【収入】 0円 【支出】 0円